

アドミッション・ポリシー
募集人員
学生支援制度
入試スケジュール
学校推薦型選抜
公募制推薦入試
一般選抜
地域限定
特待生入試
社会人のための入試
帰国生のための入試
出願・受験の注意事項
インターネット出願
願書類記入例
試験地
入学手続き
Q & A
高等学校等
コード

3 選抜方法

出身学校長の推薦書，調査書，面接及び筆記試験（基礎的内容）・実技等により，総合的に選抜を行います。

公募制推薦入試Ⅰ期 「薬学部・香川薬学部特待生選考試験」も兼ねる。

(1) 大学 各試験科目（面接を除く）の配点は100点

| 学部 | 学科 | 時間割・試験科目 | |
|--------|------------|--|--------|
| | | 9:30~10:20 | 10:50~ |
| 薬学部 | 薬学科 | 『化学基礎・化学』，『生物基礎・生物』から1科目選択 | |
| 香川薬学部 | 薬学科 | | |
| 理工学部 | ナノ物質工学科 | 「国語総合」（古文・漢文を除く）， 「数学Ⅰ」， 「化学基礎」， 「生物基礎」， 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』から1科目選択 | |
| | 機械創造工学科 | | |
| | 電子情報工学科 | | |
| 保健福祉学部 | 口腔保健学科 | | |
| | 理学療法学科 | | |
| | 看護学科 | | |
| | 人間福祉学科 | | |
| 人間生活学部 | 診療放射線学科 | | |
| | 臨床工学科 | | |
| | 児童学科 | | |
| | 心理学科 | | |
| | メディアデザイン学科 | | |
| 総合政策学部 | 総合政策学科 | 「国語総合」（古文・漢文を除く），「数学Ⅰ」， 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』から1科目選択 | |
| | 建築デザイン学科 | | |
| | 人間生活学科 | | |
| 文学部 | 文化財学科 | 「国語総合」（古文・漢文を除く） | |
| | 日本文学科 | | |
| | 英語英米文化学科 | | |
| | 食物栄養学科 | 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』 | |

「面接」

(2) 音楽学部音楽学科・短期大学部音楽科 各試験科目（面接を除く）の配点は100点

| 学部 | 学科 | 時間割・試験科目 | |
|-------|---------|-----------------|--|
| | | 9:30~ | |
| 音楽学部 | 音楽学科 | 「実技」・「面接」 | |
| | 音楽療法コース | 「小論文」（60分）・「面接」 | |
| 短期大学部 | 音楽科 | 「実技」・「面接」 | |

※「実技」の試験内容は，15ページを参照してください。

(3) 短期大学部（音楽科以外） 各試験科目（面接を除く）の配点は100点

| 学科・専攻 | 時間割・試験科目 | |
|---------------|--|--------|
| | 9:30~10:20 | 10:50~ |
| 商科 | 「国語総合」（古文・漢文を除く）， 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』 から1科目選択 | |
| 言語コミュニケーション学科 | | |
| 生活科学学科 生活科学専攻 | | |
| 生活科学学科 食物専攻 | | |
| 保育科 | | |
| | 「面接」 | |

○薬学部・香川薬学部特待生選考試験

公募制推薦入試Ⅰ期対象（Ⅱ型）

優秀な薬学部・香川薬学部の志願者に対する勉学機会提供のため、6年制薬学部教育における経済的負担を軽減する特待生制度です。特待生（Ⅱ型）に選出されると、学費が本学理工学部と同額となります。

①選考人数

| 学 部 | 選考人数 |
|-----------|------|
| 薬 学 部 | 5 |
| 香 川 薬 学 部 | 2 |

②入学金・学費

| 年 次 | 入 学 金 | 学 費（年額） | 合 計 |
|-----------|----------|------------|------------|
| 1 年 次 | 400,000円 | 1,330,000円 | 1,730,000円 |
| 2年次以降（年額） | — | 1,330,000円 | 1,330,000円 |

③選考基準

公募制推薦入試Ⅰ期の合格者の中から成績上位者を特待生として選出します。

④選考結果通知

特待生に選出された者には、公募制推薦入試Ⅰ期の合格通知に選考結果通知書を同封します。

⑤特待生継続に関する入学後の審査

入学後2回の審査があります。2年生後期までの2年間と4年生後期までの2年間における各成績の学年総合順位が薬学部・香川薬学部それぞれ在学生の上位3分の1以内であれば特待生としての資格が継続されます。2回の審査に合格すれば6年間資格が継続します。ただし、審査の結果不適格であった場合や留年・休学した場合には、その時点で特待生としての資格を失います。

公募制推薦入試Ⅱ期

(1) 大学 各試験科目（面接を除く）の配点は100点

| 学 部 | 学 科 | 時 間 割 ・ 試 験 科 目 | |
|---------|--------------------|---|--------|
| | | 9：30～10：20 | 10：50～ |
| 薬 学 部 | 薬 学 科 | 『化学基礎・化学』， 『生物基礎・生物』， 『コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・英語表現Ⅰ』から1科目選択 | 「面接」 |
| 香川薬学部 | 薬 学 科 | | |
| 理 工 学 部 | ナノ物質工学科 | 「数学Ⅰ」，「物理基礎」から1科目選択 | |
| | 機械創造工学科 | | |
| | 電子情報工学科 | | |
| 保健福祉学部 | 口腔保健学科 | 「国語総合」（古文・漢文を除く）， 「数学Ⅰ」， 「物理基礎」， 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』から1科目選択 | |
| | 理学療法学科 | | |
| | 看護学科 | | |
| | 人間福祉学科 | | |
| | 診療放射線学科 臨床工学科 | | |
| 人間生活学部 | 食物栄養学科 | 「国語総合」（古文・漢文を除く）， 「数学Ⅰ」， 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』から1科目選択 | |
| | 児童学科 | | |
| | 心理学科 | | |
| | メディアデザイン学科 | | |
| | 建築デザイン学科 人間生活学科 | | |
| 総合政策学部 | 総合政策学科 | | |
| 文 学 部 | 文化財学科 | 「国語総合」（漢文を除く） | |
| | 日本文学科 | | |
| | 英語英米文化学科 | 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』 | |

アドミッションポリシー
募集人員
学生支援制度
入試スケジュール
学校推薦型選抜
公募制推薦入試
一般選抜
地域限定
特待生入試
社会人のための入試
帰国生のための入試
出願・受験の注意事項
インターネット出願
願書類記入例
試験地
入学手続き
Q & A
高等学校等
コード

(2) 音楽学部音楽学科・短期大学部音楽科 各試験科目（面接を除く）の配点は100点

| 学部 | 学科 | 時間割・試験科目 | |
|-------|---------|-----------------|--|
| | | 9:30～ | |
| 音楽学部 | 音楽学科 | 「実技」・「面接」 | |
| | 音楽療法コース | 「小論文」(60分)・「面接」 | |
| 短期大学部 | 音楽科 | 「実技」・「面接」 | |

※「実技」の試験内容は、下記を参照してください。

(3) 短期大学部（音楽科以外） 各試験科目（面接を除く）の配点は100点

| 学科・専攻 | 時間割・試験科目 | |
|---------------|--|--------|
| | 9:30～10:20 | 10:50～ |
| 商科 | 「国語総合」(古文・漢文を除く), 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』 から1科目選択 | 「面接」 |
| 言語コミュニケーション学科 | | |
| 生活科学科 生活科学専攻 | | |
| 生活科学科 食物専攻 | | |
| 保育科 | | |

○ 「実技」の試験内容

音楽学部音楽学科

| コース | 試験内容 |
|-----------------|--|
| ピアノ | 任意の1曲を暗譜で演奏する。繰り返しはなしとする。 |
| 声楽 | 任意の1曲を暗譜で演奏する。繰り返しはなしとする。 伴奏を必要とする場合は、楽譜を出願時に提出してください。 |
| 管弦打楽器 | 任意の1曲を演奏する。繰り返しはなしとする。伴奏はつかない。 自分で楽器が準備できない場合は、出願時に申し出てください。 |
| 音楽クリエイター&アーティスト | 下記1. 2. のいずれかを選択してください。 1. 任意の楽器（歌を含む）で任意の1曲を演奏 伴奏が必要な場合は、各自で用意してください（PCソフト使用による伴奏も可）。 ピアノ、電子オルガン（ヤマハELS-02C）、電子ドラムセットは用意します。 2. 音楽制作作品の提出 ・PCやタブレット端末、シーケンサー等を使用したオリジナルまたはアレンジ作品で、ジャンルや形態は問いません。 ・当日は制作に使用した機器を持参して再生するか、MP3データ（Windows対応のUSBメモリーに保存したもの）を提出してください。 |

短期大学部音楽科

| 試験内容 |
|--|
| 楽器または声楽で、任意の1曲を繰り返しなしで演奏する。ピアノ専修、声楽専修は暗譜で演奏する。 伴奏を必要とする場合は、楽譜を出願時に提出してください（ただし、声楽（歌唱）以外の実技は伴奏なし）。 ニューサウンドコースは、音楽学部音楽学科の音楽クリエイター&アーティストコースと同じ試験内容で実施します。 自分で楽器が準備できない場合は、出願時に申し出てください。 |

※徳島文理大学音楽受験対策講座「特別講習会」（受講料無料）を受講して認定を受けた者は、「実技」（コンピュータ・ミュージックの作品提出も含む）または「小論文」、もしくはその両方が免除されます。この講習会はオープンキャンパスの開催日など受講生の希望する日に実施します。詳細は音楽学部事務室にお問い合わせください（TEL 088-602-8050）。

4 面接

15分程度の個人面接または集団面接を行います。

5 推薦書・調査書

・推薦書は巻末のものを使用し、下の要領で記載してください。推薦書の様式はホームページからダウンロードすることもできます。

ホームページ (<https://www.bunri-u.ac.jp/>) → **入試情報** → **入試種別情報** → **公募制推薦入試**



- ①学力の3要素のそれぞれについて、評価を簡潔な文章で記述してください。
 - ②評価の根拠となる内容が記載された調査書の項目に✓を記入してください（複数可）。
 - ③評価の根拠となる内容が調査書の上記項目以外にある場合は「追加事項」の欄に記述してください。
- ※記述いただいた内容は点数化するものではなく、面接時の参考資料とします。

・調査書は推薦書を補足するものとして利用します。

6 学力の3要素の比重

選抜にあたっては学力の3要素（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。公募制推薦入試における各要素の比重は右表のとおりです。

| | |
|-----------------------|---|
| 知識・技能 | ○ |
| 思考力・判断力・表現力 | ◎ |
| 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 | ○ |

◎：最も重視する ○：重視する

7 第2・第3志望

第1志望の学科が不合格の場合、第2・第3志望の学科による合否判定ができます。第2・第3志望を選択することによる追加の入学検定料は不要です。

- ①人間生活学部、保健福祉学部、理工学部、短期大学部（音楽科以外）は同一学部内で第3志望まで学科を選択できます。
 - ②文学部は、文化財学科と日本文学科の間で第2志望まで選択できます。
 - ③人間生活学部と保健福祉学部は両学部間で第3志望まで学科を選択できます。ただし、公募制推薦入試Ⅱ期の場合、共通する科目の「国語総合（古文・漢文を除く）」、「数学Ⅰ」、『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』のいずれかで受験してください。
 - ④保健福祉学部（診療放射線学科、臨床工学科、理学療法学科）と理工学部は両学部間で第3志望まで学科を選択できます。ただし、公募制推薦入試Ⅱ期の場合、共通する科目の「数学Ⅰ」または「物理基礎」を受験してください。
- ※薬学部、香川薬学部、総合政策学部、文学部英語英米文化学科、音楽学部、短期大学部音楽科は第1志望のみとなります。

8 併願

- ・大学の志願者は、短期大学部と併願が可能です。大学と短期大学部を併願する場合は、それぞれ出願手続きをしてください。
- ・大学と短期大学部を併願する場合は、大学の試験科目を受験してください。その際下表を確認し、短期大学部の試験科目に対応した大学の試験科目を選択してください。

| 短期大学部の試験科目 | 代用できる大学の試験科目 |
|----------------------|---|
| 「国語総合（古文・漢文を除く）」 | 「国語総合（古文・漢文を除く）」、 「数学Ⅰ」、 「化学基礎」、 「生物基礎」のいずれか |
| 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』 | 『コミュニケーション英語Ⅰ・英語表現Ⅰ』、 『コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・英語表現Ⅰ』のいずれか |